

大多喜町の森林・竹林整備についての学習会 企画案

この度、旧老川小学校を借用して EFCO（エコ・フューチャーセンター）事業を行うことになりました。事業内容は、再生可能エネルギーなど環境や地域活性化等の先進的な田舎を実現するインキュベーションセンター及び体験型観光施設として廃校を活用することです。大多喜町へ提出した計画書にもありますが、地元とのコミュニケーションを進めて周辺地域への波及効果を創出することもめざしています。地域には未利用の山林が多くあり、その先進的活用・整備方法を地元の方々と一緒に考えるため、下記の学習会を企画しました。ご検討のうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

記

1. 日時 2015年1月9日（金）13：00～15：30（受付開始 12：40）
2. 会場 旧老川小学校 多目的ホール
3. 内容 講演と意見交換

司会・進行：杉浦英世（EFCO メンバー、全国地域エネルギー推進協会事務局長）

挨拶・EFCO 紹介：佐藤建吉（EFCO 責任者、千葉大学大学院准教授、工学博士）

【講演】

①テーマ：「バイオマスなど地域資源を生かす地域活性化、全国の事例紹介」（仮題）60分程度
講師：竹林征雄氏（バイオマス産業社会ネットワーク副理事長、エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク理事、バイオマス発電事業化促進WGアドバイザー）

②テーマ：「竹炭活用で進める竹林整備」30分程度
講師：米谷栄二氏（蔵前バイオマスエネルギー技術サポートネットワーク副理事長）

【意見交換】

テーマ：「自分たちでできることから始める」（仮題）60分程度
大多喜町産業振興課ご担当者から、町有林や地域の山林の現状をお聞きし、講師の先生方と地元の参加者の皆様で、地域の山林活用について話し合う。

4. 参加費 無料
5. 参加予定

地元の林業関係者（山林所有者、製材所経営者、森林組合）、旅館経営者、大多喜町の地域活性化を検討されている方々、町役場、区民（予定）等で、20名程度。

6. その他

再エネ・バイオマス、森林整備事業を進めるには相当の準備期間が必要です。地元の方々の賛同を得られる場合は、第2回以降の学習会の開催を検討します。

以上

2014年12月20日

ローヤル通商株式会社 efco 事業部
全国地域エネルギー推進協会 杉浦英世
sugiura@iju.jp 080-5485-1440